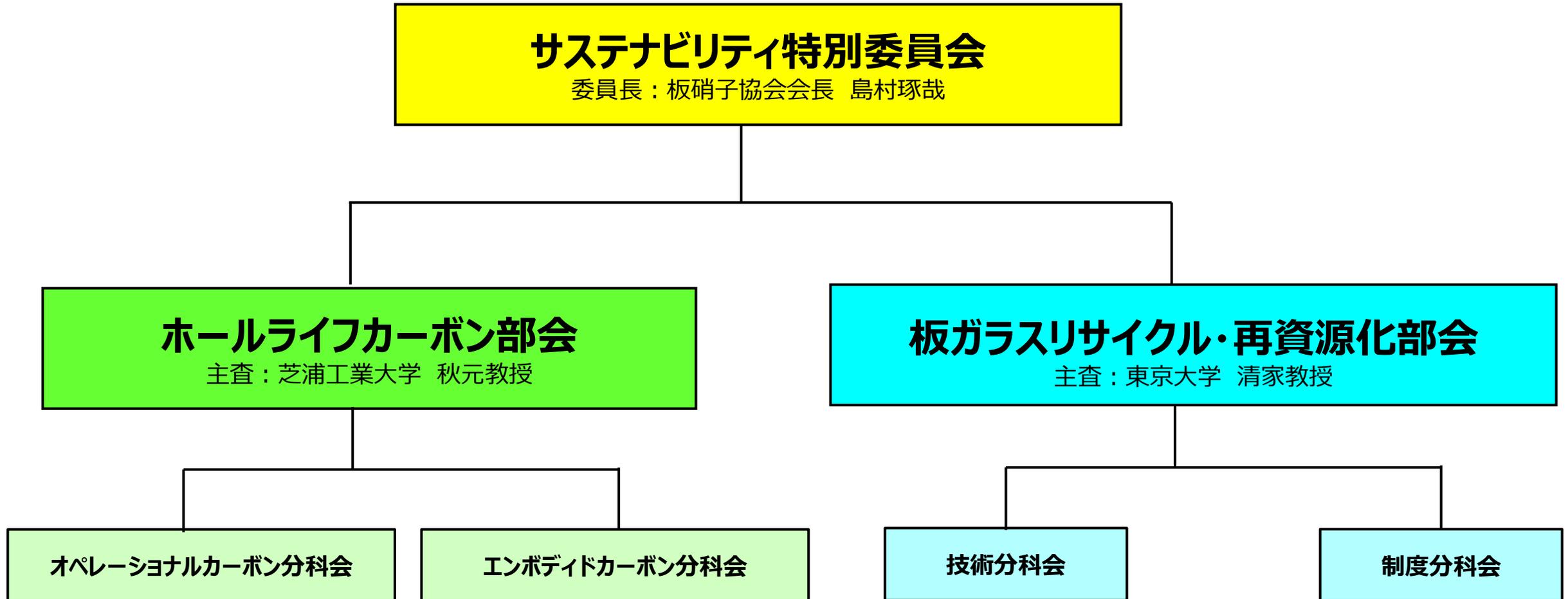


# サステナビリティ特別委員会活動報告

2024年12月2日

一般社団法人板硝子協会 サステナビリティ特別委員会事務局

# 【参考】サステナビリティ特別委員会の組織と体制



# 板ガラスリサイクル・再資源化部会2024年度8-11月 活動報告

# 板ガラスリサイクル・再資源化部会2024年度活動方針

## 【部会全体の課題】

1. 板ガラスリサイクルVisionの策定⇒2025年上半期での制定を目指す
2. 部会目標の決定 ⇒ **《本日の審議事項》**  
プリ+ポストコンシューマーカレット量合算での**カレットリサイクル率**で設定

## 【基本方針】

1. ポストコンシューマーの廃板ガラスリサイクルの仕組みを演繹的に策定するのは困難と判断。  
既に“ゼロエミ”を目指した回収に実例や先進事例が各地に存在しており、これを調査、  
集約し**実証実験を実施する**事例を通じて帰納的に回収システムを検討し 構築を目指す。  
⇒制度分科会で検討中 ①実証実験事例候補3件 ②回収システムのイメージ構築中
2. 回収した廃板ガラスの**受入品質基準の見直し**を含め、受入体制を早急に構築する。  
⇒技術分科会でG1グレード案を決定。現在J-FAR実証事業のなかで検証中
3. 将来的リサイクル拡大のKey技術となる**複層、合せガラスの効率的な新分離・分解技術を開発する** ⇒本年のグラステックでHEGLA社が自動解体装置を出展
4. 回収した廃ガラスについては**カスケードリサイクル**も考慮した仕組みの構築を検討する

# 2024年4-11月 活動進捗報告

## 1. 部会

- ①4-6月で外部委員、中立委員への委員就任要請（含む活動内容説明）を実施
- ②上記に併せ、ガラス流通各団体幹部に対し、活動内容説明を実施
- ③7/30 第1回部会開催
  - ・特別委員会ロードマップの共有と審議（部会ロードマップ部分）
  - ・部会方針の審議と承認
  - ・今後のスケジュール確認
- ④10/17-10/25 『板ガラスリサイクルに関する遣欧調査団』の派遣
- ⑤12/2 第2回部会開催予定（10：00-12：00）
  - ・遣欧板ガラスリサイクル調査団報告（速報）
  - ・部会活動報告と今後の活動計画

# 2024年4-11月 活動進捗報告

## 2. 技術分科会（1）

①5/16 第1回分科会をホールライフカーボン部会エンボデイド分科会と共催（武蔵野大学磯部先生参加）

- ・リーダー選任：AGC工藤委員
- ・委員会ロードマップ、部会活動方針を説明、これを基本に分科会活動方針案を審議

②6/6 廃自動車用ガラスカレット受入基準案についてメール審議開始

③7/23 第2回分科会

- ・部会、分科会活動方針について最終案を了承
- ・「建築用フロート板ガラスライン向け回収ガラス受入基準品質規格 G1グレード」  
「建築用フロート板ガラスライン向け回収ガラス自動車解体プロセスガイドライン」 の原案を決定

④9/18 第3回分科会

- ・カレットリサイクルの目標設定について討議  
プレ、ポストコンシューマカレットの定義（ISO14021準拠） 対照基準年は2024年  
各社データを板協にて集計（相互開示なし）
- ・回収ガイドライン作成方針、流通アンケート実施等確認

⑤10/21 第4回分科会

- ・カレットリサイクルの目標設定について追加討議

# 2024年4-11月 活動進捗報告

## 2. 技術分科会（2）

### ⑥11/25 第5回分科会

- ・カレットリサイクルのKPI設定について部会案を決定
- ・ポストカレット利用ガイドライン（案）を決定

# 2024年4-11月 活動進捗報告

## 3. 制度分科会 (1)

### ① 6/26 第1回分科会

- ・委員会ロードマップ、部会活動方針を説明、これを基本に分科会活動方針案を審議

### ② 7/18 第2回分科会

- ・部会、分科会活動方針について最終案を了承
- ・積水ハウス社 村井アドバイザーと意見交換を実施
- ・積水ハウス社の「ゼロエミッションシステム」の“資源循環センター”を活用させて頂く板ガラスリサイクル方法の検討を進めることで合意した。

### ③ 8/27 第3回分科会

- ・大成建設社 大久保アドバイザーと解体ビルのガラス回収及びリサイクルについて意見交換

### ④ 9/30 第4回分科会

- ・回収制度検討の今後の方針について討議
- ・流通向けリサイクルに関するアンケート実施について

# 2024年4-11月 活動進捗報告

## 3. 制度分科会 (2)

### ⑤ 10/28 第5回分科会

- ・回収制度検討方針について審議

### ⑥ 11/26 第6回分科会

- ・第5回分科会以降の各課題進捗状況の報告と今後のアクションについて審議

# ホールライフカーボン部会2024年度活動方針 及び進捗報告

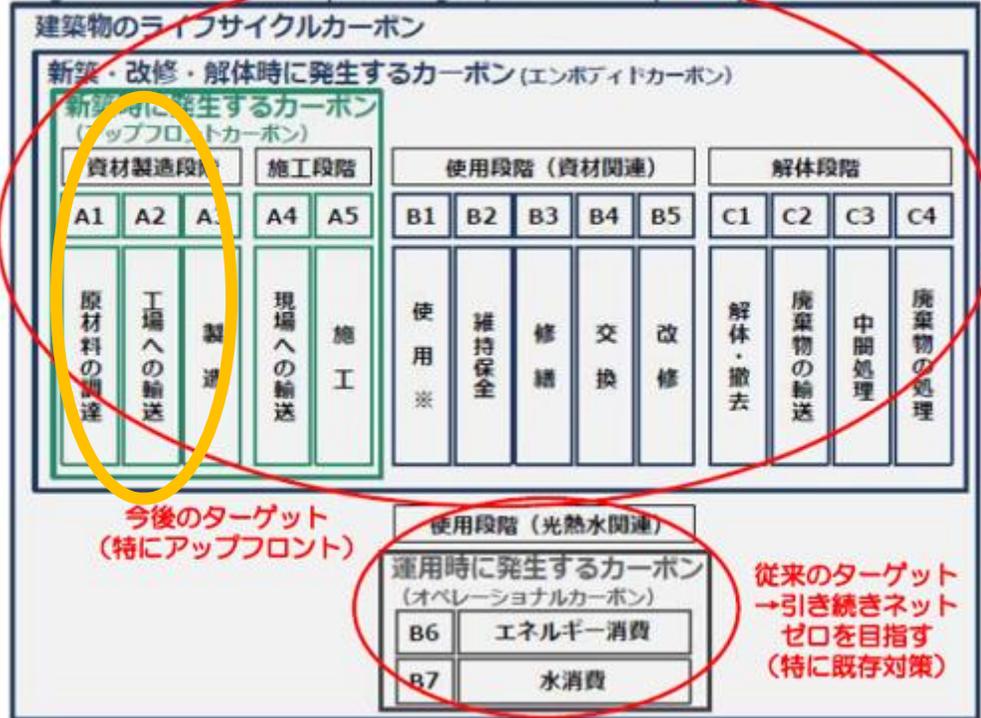
# ホールライフカーボン部会2024年度活動方針

## 【基本方針】

1. 「CO<sub>2</sub>排出量・削減効果評価指標再検討特別委員会」で得られた成果「エンボディドカーボン」と「Low-E複層ガラスによるオペレーショナルカーボン削減効果」を統合し、“窓”のホールライフカーボン削減効果が簡便に算出できる仕組みの構築と、普及促進策を実施する。
2. 板ガラスとしてのリサイクル性も加味した、建築物に使用されるガラス製品のPCR制定を行う。  
また、“ゼロカーボンビル推進会議”で検討中の「構造化PCR」に対応できるSub-PCRの検討や、国交省で検討が進む『BIM』との連繋も視野に入れたデータの整備を行う。

# ホールライフカーボン部会の目標

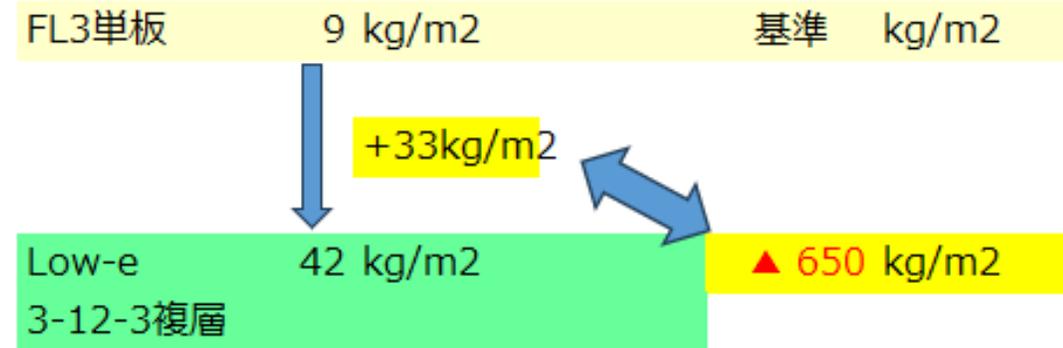
WBCSD, Net-zero buildings: Where do we stand?  
Figure 7: Whole life cycle stages, EN15978 (2011) 日本語訳 (素案)



## 【試算】

ガラス (資材) の  
エンボディドカーボン

窓のオペレーショナルカーボン  
削減効果 (30年間)



## 【計算の前提】

6地域 非住宅事務所ビル  
アルミサッシ 断熱性能S55基準

## 【将来構想】

リサイクル効果の参入  
▲○○kg/m<sup>2</sup>

# 2024年4-9月 活動進捗報告

## 【エンボイドカーボン分科会成果報告会（旧分科会B成果）】

1. 日時：11月22日（金）15:00～17:00

2. 会議方式

現地及びMicrosoft TeamsによるWeb併用による開催

3. 開催場所

住友会館 東京都港区六本木1丁目

4. 出席者

リアル：24名、Web166名

# 会議実施状況と今後のスケジュール



## サステナビリティ特別委員会 開催実績&スケジュール

2024/11/25現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
サステナビリティ特別委員会						○9/12					○2/28	
ホールライフカーボン部会					○8/7							○3/4
オペレーショナルカーボン分科会	○4/19											
エンボディドカーボン分科会	○4/19	○5/16 ○5/30	○6/25	○7/24		○9/6	○10/2	○11/22				
											※エンボディドカーボン分科会成果報告会	
板ガラスリサイクル・再資源化部会				○7/30					○12/2		○2/18	
									※遼欧調査回報告会			
技術分科会		○5/16		○7/23		○9/18	○10/21	○11/25				
制度分科会			○6/26	○7/18	○8/27	○9/30	○10/28	○11/26				
J-FAR実証事業委員会		○5/10			○8/9			○11/27				
機能協事業部会リサイクル研究WG	○4/19			○7/17		○9/19		○11/20			○2/20	

End Of File